



日本共産党杉並区議会議員

くすやま美紀(樟山みき)活動報告

2024. 8. 1 NO. 409

連絡先 荻窪 5-15-19-704

☎ 080-5531-8236

区議会控室 ☎ 3312-2111 (内) 2319



↑ ホームページ

核兵器のない世界を 平和行進、平和のつどいが行われました

7月26日、原水爆禁止杉並協議会の主催で「国民平和行進」「平和のつどい」が行われました。

核兵器廃絶を訴え元気に行進

猛暑のなか、区役所前で行われた平和行進の出発式には100名が参加。

区内の各団体から核兵器廃絶を目指す運動を強めていく決意が語られ、岸本聡子区長からは「若い世代や子ども、日々のくらしを営む市民が起す戦争はない。戦争は国を治める人たちが引き起こすもの。政治や行政に関わる者の一人として、私もその責任を痛感し、平和のためにこれからも力を尽くしていきたい」とのメッセージが寄せられました。

その後、行進参加者は、核兵器廃絶を求める横断幕や団旗を掲げ、杉並区役所から中野区の杉山公園まで元気に歩きました。



党区議団、原田都議も行進に参加しました。

被爆79年 核廃絶に向けて

同日夜には、東京土建杉並会館で「平和のつどい」が開催され、原水爆禁止日本協議会全国担当常任理事の川田忠明さんが講演しました。

(写真左上)



関連企業に莫大な投資をしていることは許せん。

被爆から79年、核兵器のない世界の実現に向けて力を尽くすとともに、次の世代に引き継いでいくために力を合わせましょう。

講演の後は、原水爆禁止世界大会参加者の壮行会が行われました。(写真下)



お困りごと・ご相談は、お気軽に上記連絡先まで、お電話ください

教育、PFAS対策、高齢者・若者支援など 共産党都議団、区市町村議員団が東京都に要請



小池知事あての申し入れ書を都の担当者に手渡す都議団、区市町村議員団

7月26日、日本共産党東京都委員会、都議団、区市町村議員団は、小池百合子知事宛てに学校給食費の無償化やPFAS対策の強化、若者への支援策など、分野ごとに要請を行いました。党杉並区議団からは、酒井まさえ、小池めぐみ両議員が参加しました。

給食費無償化 全額補助し、多摩格差の解消を

給食費無償化について、都は無償化を行っている自治体に費用の2分の1を補助しています。しかし、23区に比べ財政規模

の小さい多摩地域の自治体にとっては、都の補助が半分あったとしても無償化できない自治体が多数です。多摩格差をなくし、全ての自治体で無償化できるよう、都が全額補助することを求めました。

若者への家賃補助、シルバーパスの拡充を

低所得の若者支援については、家賃補助や若者向け公営住宅の創設を要望しました。

小池めぐみ議員は「23区では3年間で742人の若者が孤独死している。一定のお金がないと都内で家族と暮らしていきにくい。都は若者に住み続けてほしいと思っているのか」と都の認識をたどりましたが、担当者は答弁できませんでした。

このほか、PFAS対策では、汚染源の特定や米軍横田基地に直接調査を行うことを要望。シルバーパスの拡充や猛暑対策として低所得者世帯へのエアコン購入などの補助や生活保護世帯への電気料金支給の加算なども求めました。

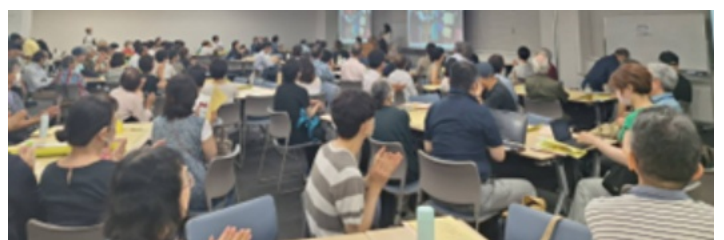
平和展「あれから70年～ビキニ環礁で起きたこと」



■ 7/29(月)～8/9(金)
8時30分～17時 (9日は16時まで)
■ 区役所2階
区民ギャラリー内
ビキニ事件・第五福竜丸の被害に関するパネル展示、第五福竜丸展示館所蔵資料の展示ほか

パリオリンピックが開催中です。開会式については様々意見が出されているようですが、フランスの歴史をつくってきた女性像の登場はフランスらしい演出だったと思います。セリーヌ・ディオンが歌った「愛の賛歌」も深く心に染み入りました。商業主義の克服など課題の多いオリンピックですが、真に平和の祭典となることを望みます。

岸本聡子区長就任2年イベント



7月13日、岸本聡子区長の就任2年を記念するイベントが岸本区長の後援会「ソーシャルサトコズ」によって開催されました。イベントでは、岸本区長が「杉並は止まらない！区政2年の成果と課題」をテーマに報告。選挙で掲げた公約「さとこビジョン」がどこまで実現できたかを語り、区政の変化を身近に感じてきた住民が発言しました。会場とオンラインで250名の方が参加し、遠くは福岡県からも来たという方もいて、岸本区政への関心の高さがうかがえました。